

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成30年10月4日 (2018.10.4)

【公開番号】特開2017-195013(P2017-195013A)

【公開日】平成29年10月26日 (2017.10.26)

【年通号数】公開・登録公報2017-041

【出願番号】特願2017-151769(P2017-151769)

【国際特許分類】

G 1 1 B 7/003 (2006.01)

G 1 1 B 7/135 (2012.01)

G 1 1 B 7/12 (2012.01)

【F I】

G 1 1 B 7/003 Z

G 1 1 B 7/135

G 1 1 B 7/12

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月23日 (2018.8.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光データ記憶装置であって、

テープの進行方向に平行に配置された複数のピックアップユニットの第 1 配列と、

前記第 1 配列に平行に配置された複数のピックアップユニットの第 2 配列とを備え、前記第 1 配列の各前記ピックアップユニットの各々は、前記第 2 配列の各前記ピックアップユニットの各々に積層されており、

各前記ピックアップユニットは、対物レンズと、送信光路と、レーザ源と、受信光路と、光検出器と、ビームスプリッタとを含み、

積層されている二つのピックアップユニットの各対物レンズは、前記進行方向に対して互いにオフセットされており、

前記第 1 配列において、各ピックアップユニットの各対物レンズは、前記進行方向に垂直な方向に対して互いにオフセットされており、

前記第 2 配列において、各ピックアップユニットの各対物レンズは、前記進行方向に垂直な方向に対して互いにオフセットされており、

前記第 1 配列の各ピックアップユニットの側面のうち前記第 2 配列の各ピックアップユニットが積層される面に対向する側面と、前記第 2 配列の各ピックアップユニットの側面のうち前記第 1 配列の各ピックアップユニットが積層される面に対向する側面とは、平行である、光データ記憶装置。

【請求項 2】

前記第 1 配列における各対物レンズと、前記第 2 配列における各対物レンズとは、互いに平行に配置されている、請求項 1 に記載の光データ記憶装置。

【請求項 3】

各前記ピックアップユニットは、交換可能である、請求項 1 または 2 に記載の光データ記憶装置。

【請求項 4】

前記第 1 配列において、各ピックアップユニットの各対物レンズは、当該第 1 配列の端部から他の端部まで直線状に配置されており、

前記第 2 配列において、各ピックアップユニットの各対物レンズは、当該第 2 配列の端部から他の端部まで直線状に配置されている、請求項 1 ～ 3 のいずれかに記載の光データ記憶装置。

【請求項 5】

請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載の光データ記憶装置と、
光テープとを備える、光データ記憶システム。